



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704

TEL:0493-56-3191 / FAX:0493-56-4831

昭友会ホームページ: <http://www.kokoro.or.jp>

もりのたより

新年のあいさつ



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、深く感謝申し上げます。

昨年は、震災からの復興、原発問題の後始末などが遅々として進まぬ中、日本経済の悪化、竹島・尖閣問題や北朝鮮のミサイル問題、年末に行われた衆議院選挙など不安の多い1年でありました。

そのような中、当院ではこれからの高齢化を見据え、老年期の精神疾患に対する対応の強化と、精神障害者の地域移行に関する取組、また、入院治療が必要な方への迅速な対応等を目標に、地域から頼られる病院になるべく努力してまいりました。

老年期の精神疾患への対応につきましては、平成24年4月から滑川町地域包括支援センターの新たな事業である「高齢者こころの相談」（総合相談支援業務）のお手伝いをさせて頂くこととなり、高齢者や高齢者を支えるご家族のこころの相談や往診業務をスタートしました。また、地域の医師会などでの講演活動や自殺対策のためのこころのサポーター（ゲートキーパー）講座など、精神疾患に関する啓蒙活動にも積極的に参加いたしました。精神障害者の地域移行に関しましては、ご家族のご理解を得て、長期入院患者様に地域へ退院して頂くことに、これまで通り一定の成果を上げることができました。迅速な入院対応に関しましては、ハード面の問題、専門性の問題など課題もありますが、医師を中心とした職員の増員や、適正な配置などを心がけ、さらなる充実をさせてまいります。

本年は、これらの目標を継続することに加え、地域の皆様が適切で質の高い医療を安心して受けられるために、中立的な第三者機関として病院を評価する日本医療機能評価機構の行う病院機能評価 Ver.6.を受審することといたしました。当院はすでに、Ver.5.の認定病院ですが、より良い病院作りを目指してさらなる成長を続けたいと考えております。

地域の皆様や近隣でご開業の先生方、関係各所の皆様からのご意見を真摯に受け止め、職員全員が良質な医療を提供できるよう努力を続けてまいります。今年一年、更なるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

医療法人昭友会 埼玉森林病院

院長 磯野 浩

リハビリ通信

11月3日の滑川まつりに患者様が模擬店を出店し、目玉商品の「手作りカレンダー」を販売したところ、みごと完売となりました。「売上金は被災地への義援金に」と多くの方が力を合わせました。販売員として参加した3名の患者様にとって地域の方とふれあう「働く体験」の機会となり、商品準備に関わった方々には「社会とつながる活動」にやりがいを感じたとの声がありました。障がい者の就労支援が求められている中、今後も「働く」をキーワードに「社会とつながる活動」を広げていきたいと思っています。



活動報告

消防避難訓練実施 平成24年10月30日・12月12日



避難・誘導訓練、通報訓練を其々、夜間想定と昼間想定で実施しました。消防署員のご指導のもと職員を対象とした消火訓練も実施しました。

献血への協力 平成24年11月21日



埼玉県赤十字血液センターによる献血が実施され、34名の職員が協力しました。

衆議院議員総選挙不在者投票 平成24年12月13日



不在者投票の指定施設として患者様の投票をお手伝いしました。
○12月16日 衆議院議員総選挙 12月4日告示 19名投票

お知らせ

PASMO チャージ機設置 平成24年12月27日

新館 2階エレベーター前に PASMO チャージ（入金）機を設置しました。すでに設置されている本館 2階・3階の2台と合わせて3台目の設置となります。

第13回家族懇談会

平成25年3月9日(土)に家族懇談会を開催いたします。大勢のご家族のお越しをお待ちしております。



<編集後記>

新年あけましておめでとうございます。

今年も患者様に親身でハートフルな医療が提供できるよう努力したいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。(柳)

ノロウイルスからの感染を防ごう

ノロウイルスは乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に、胃腸炎を起こすウイルスです。感染力が強く、トイレットペーパーを10枚重ねても感染すると言われています。

主な症状は嘔吐・下痢で潜伏期間は24～48時間です（ただし感染した場合でも症状を出さない人もいます）。感染すると3週間くらい糞便中にウイルスが排泄されます。また、多くの型があり、何度でも感染する可能性があるので手洗いなど感染を広げない対策が大切となります。

主な感染経路



- ・ノロウイルスに汚染されたカキなどの二枚貝を生食または加熱不十分で摂取
- ・ノロウイルスに汚染された食品や飲料水、器具、食器を介して感染
- ・感染した人の糞便や嘔吐物を介しての感染

感染予防対策



- ・手洗いが有効です。調理の前や食事前、トイレの後などは石鹸をよく泡立て手指から手首まで十分に洗いましょう（1分目安）。手洗いの後はペーパータオルか清潔なタオルでふきましょ。
- ・器具や食器については塩素系消毒薬を使ってしっかり消毒をすると効果的です（ハイターなど）。

☆ 皆様も感染には十分にご注意ください。



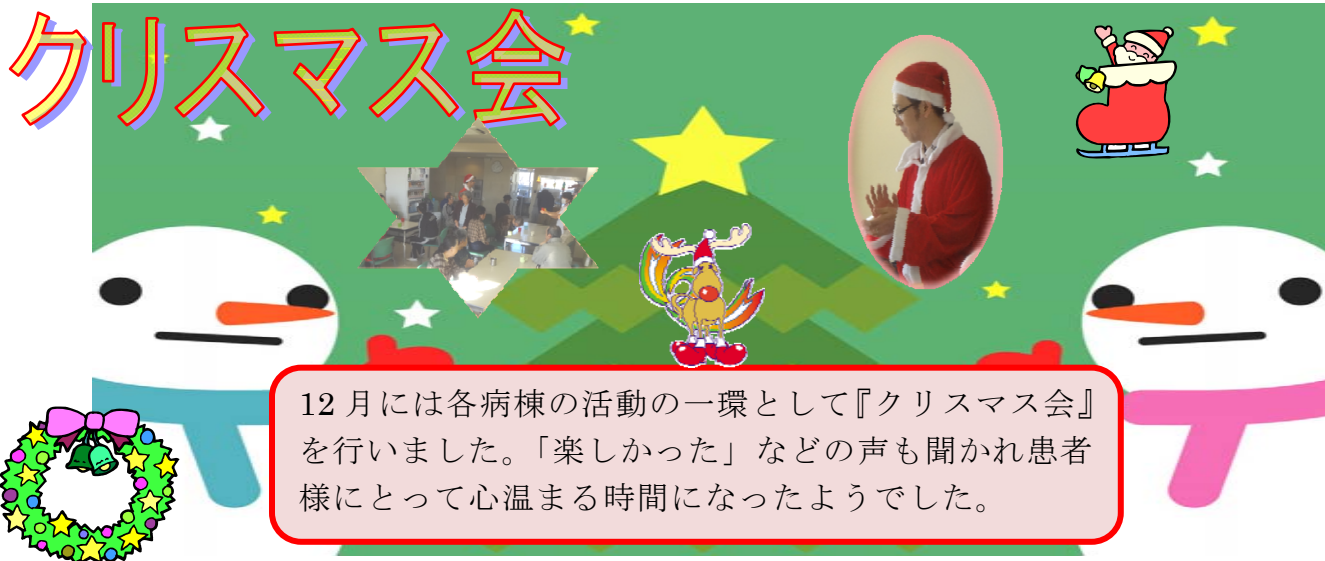
滑川まつり

本年は、滑川まつりに職員と患者様の合同でバザーに参加しました。滑川町文化祭では、患者様の作品を出品しました。



クリスマス会

12月には各病棟の活動の一環として『クリスマス会』を行いました。「楽しかった」などの声も聞かれ患者様にとって心温まる時間になったようでした。



院内研修のご報告



新入職員研修 平成24年10月1日、4日

この研修は、埼玉森林病院の歴史や組織、病院理念をはじめ、精神科に関する治療学・薬理学・法令等、又、安全管理・感染対策を学習する目的で開催されます。この研修を経て新入職員は各部署で業務に就いています。



安全運転講習会 平成24年10月17日

ドライブレコーダー画像を用いて事故多発事例についての説明を受けました。事故を起こさない安全運転の基本と、事例における過失割合などについて学び、大変参考になりました。職員一同安全運転に努めてまいります。



倫理研修 平成24年11月29日

医療従事者として、いかなる場合においても患者様の人権を守らなければなりません。治療に対しての医学的根拠と法律に定められた手続きに則って患者様に関わってまいります。



安全管理研修 平成24年12月19日

医療事故防止における確認事項、予防策、改善策、対応策などについて学びました。患者様が、安全安楽な入院生活が送れるように日々努力してまいります。



看護研究発表

平成24年10月27日（土）

日本精神科看護技術協会埼玉県支部主催による看護研究発表会が川越市の「ホテルえすぼわーる伊佐沼」で行われました。全12席の発表があり、当院からは「服薬自己管理に自信や意欲が持てない患者への関わり」について発表しました。今回の研究により学んだ知識を活かし、患者様の看護に努めてまいります。

